

衆議院外務委員会ニュース

【第201回国会】令和2年5月20日（水）、第8回の委員会が開かれました。

1 国際情勢に関する件

- ・茂木外務大臣、橋本厚生労働副大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。
（質疑者）山内康一君（立国社）、森山浩行君（立国社）、吉良州司君（立国社）、赤嶺政賢君（共産）、杉本和巳君（維新）、井上一徳君（希望）

（質疑者及び主な質疑事項）

山内康一君（立国社）

- （1）クールジャパン事業
 - ア クールジャパン事業における受注先の選定基準
 - イ クールジャパン事業、重要事項に関する戦略的国際広報諸費に係る有識者のほとんどが広告代理店の関係者あるいは企業の広報担当者となっている人選の在り方についての内閣府の見解
 - ウ クールジャパン事業に対する外務省による関与の程度
- （2）パブリックディプロマシー
 - ア 外務省におけるパブリックディプロマシーの実施体制の現状
 - イ パブリックディプロマシーの実施体制強化に向けた茂木外務大臣の見解
- （3）子どもに対する暴力撲滅円卓会議
 - ア 本会議の現状
 - イ 子どもに対する暴力撲滅に向けた茂木外務大臣の決意
- （4）石炭火力発電の輸出
 - ア ODAを活用した石炭火力発電の輸出についての外務省の見解
 - イ 我が国による石炭火力発電の輸出についての茂木外務大臣の所見

森山浩行君（立国社）

新型コロナウイルス感染症への対応

- ア 「アビガン」の供与条件、現在までの供与国数及び供与予定
- イ 「アビガン」の各国当たりの供与量
- ウ 我が国から「アビガン」を供与された国々で得られたデータを、現在我が国で実施中の治験に活用することについての政府の見解
- エ マスクや防護服に対する輸出規制を行っている国の数及び国名
- オ 各国の輸出規制に対する我が国政府からの働きかけ
- カ 「レムデシビル」の我が国における特許取得の有無
- キ 「レムデシビル」の供給が十分ではない場合等において、公共の利益を理由に特許法上の強制実施権の適用の可否
- ク 帰国を希望する在外邦人の現状及び国内航空会社を活用した帰国実現に向けた対応
- ケ 我が国が現在措置する出入国に関する規制について、あらかじめ、その規制緩和の条件を明示する必要性
- ク WHO総会へ台湾がオブザーバー参加をできなかったことについての茂木外務大臣の見解
- ケ 日本人学校の現状及び必要な支援
- コ ポストコロナの社会における脱炭素社会に向けた景気と気候変動対策の両立等についての茂木外務大臣の見解

吉良州司君（立国社）

（１） 経済外交

ア 今般のコロナ禍を受け、外務省と経産省とで経済連携や経済安全保障についての戦略を再検証し、その結果を踏まえ新規のEPAの締結交渉及び既存のEPAの見直しを進める必要性

イ 今般のコロナ禍を受け、食料安全保障等について外務省において専門家を交え再検証を行う必要性

（２） 北方領土問題

ア 日露間で平和条約を締結することにより得られる国益及び失う国益

イ 1945年8月9日に旧ソ連が満州に攻め込んだ理由

ウ 外務省が発行する「われらの北方領土」に、第二次世界大戦当時のヨーロッパ戦線の状況や推移、二度の大戦を踏まえたドイツ国境の変遷、ソ連の対日参戦の密約が交わされたヤルタ会談の内容等の歴史的経緯について加筆又は詳述する必要性

赤嶺政賢君（共産）

普天間飛行場における有機フッ素化合物（PFOS）含有泡消火剤の基地外への漏出事故（2020年4月10日発生）

ア 2016年に米軍は非PFOS含有製品へ交換すると説明していたにもかかわらず、4月の事故が発生した理由

イ 2016年以降のPFOS含有泡消火剤の在沖米軍施設ごとの保有状況

ウ 2019年12月5日に発生した普天間飛行場の消火システム誤作動によるPFOS含有泡消火剤漏出事故についての米軍から我が国政府への説明の内容

エ 2019年の事故について米軍から我が国政府に対してなされた、施設・区域外への流出は確認されていないとの説明と、情報公開請求により開示された同事故に係る米軍事故調査報告書に基地外への漏出ありと書かれていることとの矛盾

オ 2019年の事故後に我が国が施設内への立ち入り調査を実施し状況を把握していれば4月の事故を防ぐことができた可能性

カ 米軍内部の事故通報体制の現状を踏まえ、我が国（地元自治体）への情報提供の迅速化を図る必要性

キ 米軍施設外へのPFOS含有泡消火剤の漏出時に責任を持って回収に当たるべき者

ク 4月の事故時に沖縄防衛局の要請に基づきPFOS含有泡消火剤の回収に当たった宜野湾市消防本部職員の装備

ケ 4月の事故後に沖縄県が要求した土壌サンプリングを米軍側が当初拒否した理由

杉本和巳君（維新）

新型コロナウイルス感染症への対応

ア 北方四島の住民に対し、人道的見地や日露平和条約締結の展望を見据えて新型コロナウイルスに関する医療支援を行う必要性

イ 2014年のクリミア併合問題でG8への参加を停止されているロシアを新型コロナウイルス対策に限り暫定的にG8に復帰させるよう他のG7諸国に働き掛けるべきという考えに対する茂木外務大臣の見解

ウ 2004年にシベリアにある旧ソ連の生物兵器研究所でエボラ出血熱ウイルスが入った注射器を誤って指にさした研究者が死亡し、旧ソ連が当該ウイルスを生物兵器として研究していたことが明らかになったとの情報についての外務省の把握状況

井上一徳君（希望）

WHO総会（2020年5月18日～19日）

ア 総会における我が国の成果と評価

イ 台湾のオブザーバー参加が実現しなかったことへの茂木外務大臣の見解

ウ 台湾をオブザーバー参加させる法的権限は事務局長にあるとするポンペオ米国務長官の見解についての我が国の立場

エ 日台関係の更なる深化に向けた茂木外務大臣の見解

2 社会保障に関する日本国とスウェーデン王国との間の協定の締結について承認を求めるの件（条約第12号）

社会保障に関する日本国とフィンランド共和国との間の協定の締結について承認を求めるの件（条約第13号）

刑を言い渡された者の移送に関する日本国とベトナム社会主義共和国との間の条約の締結について承認を求めるの件（条約第14号）

専門機関の特権及び免除に関する条約の附属書 XVIII の締結について承認を求めるの件（条約第15号）

国際獣疫事務局アジア太平洋地域代表事務所の特権及び免除に関する日本国政府と国際獣疫事務局との間の協定の締結について承認を求めるの件（条約第16号）

・茂木外務大臣から提案理由の説明を聴取しました。